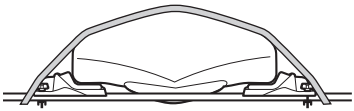
INA452　取扱説明書

このたびは、INNO製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本品は車両のルーフに積載物を積載するためのINNOシステムキャリア用のアタッチメントです。この取扱説明書には取付・使用方法が記載されています。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

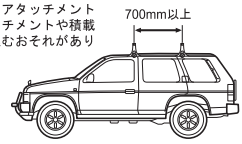


本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。
また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

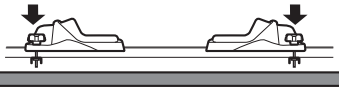
⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

⚠警　告

バーの前後間隔は、700㎜以上とってください。
バーの前後間隔が狭い状態で取付るとアタッチメントに無理な力がかかることによりアタッチメントや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



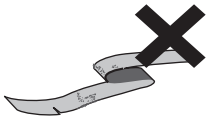
安全にお使いいただくために走行前に必ずクレードル1個につき2ヶ所のノブを点検し、ユルミがある場合は増締めしてください。
ノブにユルミがあると、走行時の振動や風圧により積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



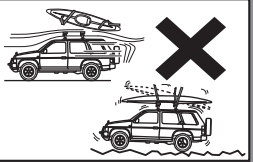
走行前に必ずカヤックを前後、左右、上下に揺すってベルトの張り具合を点検し、ユルミがある場合は増締めしてください。
ベルトにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたらただちにご使用をやめ、新品と交換してください。
1. ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2. ベルトに損傷があるとき。
3. ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4. 縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5. 熱や化学薬品による損傷が見られたとき



法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落として走行してください。
高速道路や悪路・段差を走行した場合は必ずこまめにキャリアや積載物の取付状態を点検してください。



カヤックは、積載により変形することがあります。
カヤックの材質や形状により、元にもどらない場合があります。下記のカヤックは積載しないでください。
①ファルトボート（組立式カヤック）
②インフレータブルボート
③木製カヤック
④重量が32kg(70 lbs)をこえるカヤック
⑤ベルトの締付けによる変形が元にもどらない材質や形状のカヤック。



適合しないキャリアへの取付けや、本品を改造してのご使用はしないでください。

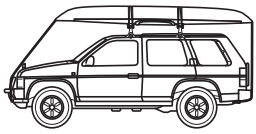


本品を装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを確認し、確実に取付けてください。

長尺物を積載する場合は、別売部品が必要な場合があります。

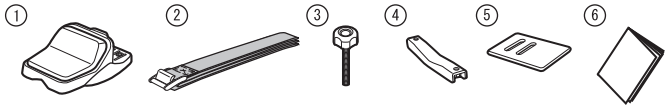
右記の条件にあてはまる走行をする場合には、必ず積載物の前後端をハイグレードベルト(別売)でけん引フック等に固定してください。

①積載物の全長がキャリアの前後間隔の6倍以上になる場合〈4.2m（14ft)以上〉
②風速10m/s以上の強風時
③時速80km以上で走行する場合



1 部品内容

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。
万一、不足部品がありましたら、取扱説明書記載のサービスセンターにお問合せください。



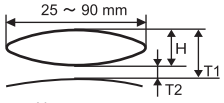
No.	部品	数量
①	クレードル	4
②	ベルト（4m）	2
③	ノブボルト	8
④	プレート	4
⑤	バックルパッド	2
⑥	取扱説明書	1

2 ベースキャリアを取付ける

INNOベースキャリア/自動車メーカー純正キャリア/クロスバーを、車両に確実に取付けます。
本品はINNOベースキャリアの他に自動車メーカー純正キャリア/クロスバーにも装着可能です。（※1）

※1:クロスバーのサイズによってはISF716ロングボルト（2セット・別売）が必要です。

■ クロスバー適合サイズ



H： ～30 mm
30～50 mm［ISF716が必要］
T1： 屋根までの距離 ： 最低 55 mm
最低 75 mm［ISF716使用時］
T2： 屋根までの距離 ： 最低 30 mm

■ 丸バー適合サイズ

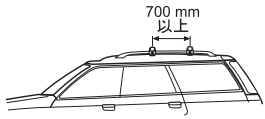


D：29 mm

⚠警告

- 本品を装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。
  万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。
- キャリアの前後間隔は 700 mm以上必要です。
  前後間隔が調整できる場合は、なるべく広げた方が安定して積載できます。



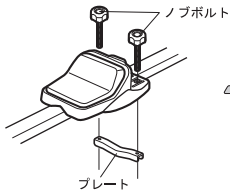


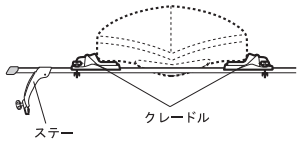
3 クレードルの仮止め

積載物の形状に合わせて、前後のクレードル（4ヶ）を仮止めする。

参考

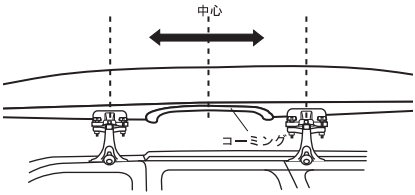
クレードルの固定は積載物を積載した後に行います。

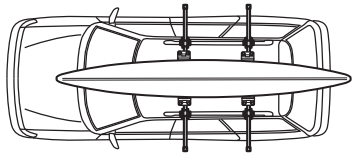




4 積載物を積載する

積載物の中心が、前後ステーの中心になるように前後位置を調整する。
長尺物は重心が前後キャリアの中心になるように調整する。カヤックの場合は、コーミング（コクピット）が前後キャリアの間になるように調整する。また、カヤック等は積載が安定するように下向きにする。



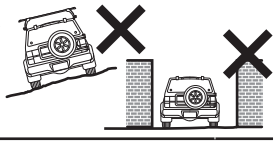


5 クレードルを固定する

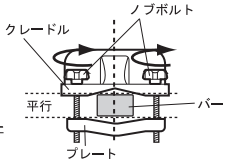
積載物が安定するように、クレードルの位置を調整してプレートがクレードルと平行になるように２本のノブボルトを交互に締付けて固定する。

⚠注意

積載物の積みおろし作業は、平らな広い場所で行ってください。

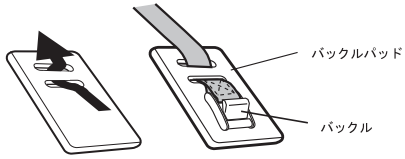






6 バックルパッドをベルトに取付ける

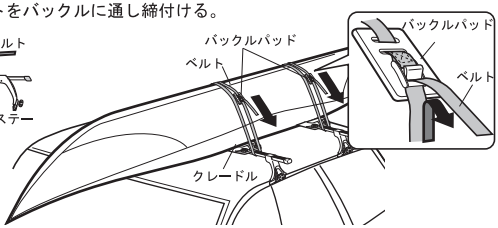
積載物に傷がつかないように、ベルトのバックル部分に付属のバックルパッドを取付ける。



7 積載物を固定する

ベルトをクレードルより外側のキャリアバーの下に通して、バックルパッドが積載物側になるようにベルトをバックルに通し締付ける。





参考

ベルトが積載物の角張った部分にあたる場合や、振動によるこすれで積載物を傷つけるおそれのある場所には、あて布をするか、別売のプロテクションパットL（IN-409　2ヶ1セット）をお使いください。

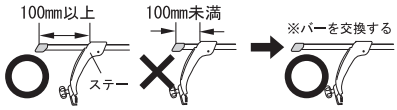
⚠注意

- ベルトはねじらないように締付けてください。ねじれたままだと固定力が不足して脱落のおそれがあります。
- ベルトの締付けは、積載物に合わせてしっかり締付けてください。積載物により、積載物の前後端をベルト（別売）で固定する方法と併用してください。
- FRPなどの破損しやすいものは、極端に強く締め付けると走行中に破損するおそれがあります。

⚠警告

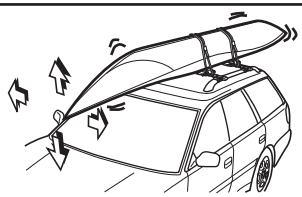
ベルトがステーに干渉する場合は、キャリアバーの長さによりベルトの通し方が異なります。

- ステー外側のバー突出量が１００mm以上の場合は、ベルトをステー外側にかけて締付けます。
- ステー外側のバー突出量が１００mm未満の場合は、振動等によりベルトが外れる可能性がありますので、ステー内側にベルトがかけられるようにクレードル位置を調整するか、または、最小サイズより長いバー（別売）に交換してください。



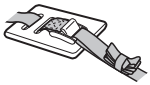
8 走行前の確認

走行前には、積載物を前後左右に揺すってノブやベルトのユルミを確認する。ユルミがある場合は再度ノブとベルトの増締めを行う。

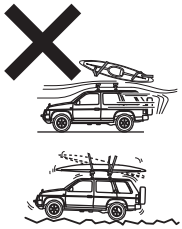


参考

余ったベルトはバタつかないように、ベルトやバーへ巻き付けて処理します。



9 走行する



高速道路や悪路・段差を走行した場合は必ずこまめにキャリアや積載物の取付状態を点検する。

⚠警告

- 本品を装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。
- キャリアの前後間隔は700mm以上とってください。
  前後間隔が調整できる場合は、なるべく広げた方が安定して積載できます。

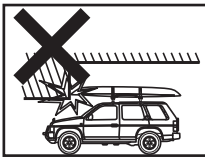


長尺物を積載する場合、条件により走行用のベルト（別売）が必要です。

⚠警告

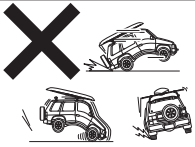
下記の条件にあてはまる走行をする場合には、必ず積載物の前後端を別売のベルト（IN-718等）でけん引フック等に固定してください。

①積載物の全長がキャリアの前後間隔の6倍以上になる場合〈4.2m（14ft）以上〉
②風速 10 m/s以上の強風時
③時速 80km以上で走行する場合



⚠注意

走行中は車両の上方向、前後方向の障害物には十分注意してください。誤って積載物をぶつけた場合は、必ずキャリア、積載物の取付状態を点検してください。



⚠注意

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアや積載物の取付状態を点検してください。



⚠注意

積載物をベルトで締付けて変形させたまま長い間放置しないでください。
積載物をベルトで締付けたときには、変形が発生します。ベルトをゆるめても変形がもどらないときは、積載しないでください。

⚠注意

積載物をベルトで締付けて変形させたまま長い間放置しないでください。
積載物をベルトで締付けたときには、変形が発生します。ベルトをゆるめても変形がもどらないときは、積載しないでください。

10 積載物をおろす

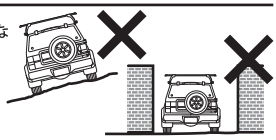
固定しているベルトを取外し、積載物をおろす。

参考

積載物前後を走行用のベルトで固定している場合、積載物をおろす前に走行用のベルトを外してください。

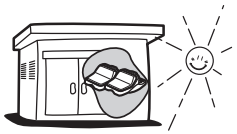
注意

積載物の積みおろし作業は、平らな広い場所で行ってください。



11 お手入れと保管

直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

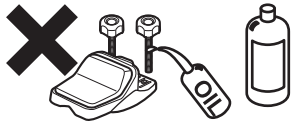


参考

- キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや劣化などを防ぐために、車両から外して保管してください。
- ノブ等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてアタッチメントといっしょに保管すると便利です。
- ゴムの擦れによるカヤックの汚れが気になる方は、中性洗剤で汚れを落としてください。

警告

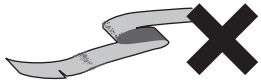
- ボルトへの給油はしないでください。
- シンナーなどの溶剤を使用しないでください。



警告

ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたときは、ただちにご使用をやめ、新品と交換してください。

1. ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2. ベルトに損傷があるとき。
3. ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4. 縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5. 熱や化学薬品による損傷が見られたとき。



補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツ№またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ISP724 クレードル（ゴムシート付） 1個	ISP725 ノブボルト2個セット	IN717-5 ベルト 4m 1本	ISP726 プレート（ゴムシート付） 1個	ISP727 バックルパット2枚セット	取扱説明書 1部
					

お問合せ先

商品についてのお問合わせ・補修パーツのご注文は、サービスセンターへお問合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。

株式会社 カーメイト
〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター
TEL:03-5926-1212　FAX:03-5926-1218

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる！

詳しくはWEBサイトをご覧ください。
パソコン：http://www.carmate.co.jp/club/
携帯・スマートフォン：http://mobile.carmate.co.jp/

INNO
品番：
INA452